

(様式 5 : 全対象事業共通)

令和 7 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	「シーガーデンシティ構想×再生可能エネルギー」による持続可能なまちづくり実現のための調査事業	
補助事業者名	吉田町	
補助事業の概要	駿河湾沿岸域に位置する当町では、津波防災と賑わいづくりを同時に進める「シーガーデンシティ構想」によるまちづくりに取り組んでいる。再生可能エネルギーを活用した町全域への新たな人流創出手法を精査するため、町内各公共施設への再生可能エネルギー設備導入ポテンシャル調査、再生可能エネルギーを活用した公共交通網補完や地域内で電力融通を図る手法の整理、設備の導入及び運営に至るまでの概略ロードマップ作成を実施した。	
総事業費	34,650,000円	
補助金充当額	34,650,000円	
事業終了時点で達成すべき成果目標【必須】 (提案書から転記)	<ul style="list-style-type: none"> 再生可能エネルギーを活用した新たな公共交通手段の整理 シーガーデンシティ構想によるまちづくりへの再生可能エネルギー活用手法の整理 	
事業終了時点で達成すべき成果目標の達成状況【必須】	<ul style="list-style-type: none"> 新設予定の東名吉田 ICバスターミナルを再エネ拠点化するためのエネルギー需給バランス分析等を実施。当該ターミナルを活用する e-bike シェアリングや EV 設備導入の可能性について整理することができた。 構想の目指す「安全と賑わいの一体的な創出」に資するためのエネルギー地産地消モデルについて検討し、町の現状に即した実現可能性のある施策を整理することができた。 	
事業終了後、将来的に達成すべき成果目標【任意】 (提案書から転記)		
事業終了後、将来的に達成すべき成果目標の達成状況【任意】		
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ：間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)	契約(間接補助)の目的	複雑な課題に対する多様なアプローチを必要とする業務のため、豊富な事業実績や知見・ノウハウを有する民間事業者に対して業務を委託した。
	契約の方法	随意契約(公募型プロポーザル方式)
	契約の相手方 (間接補助先)	国際航業株式会社静岡支店
	契約金額 (間接補助金額)	34,650,000円

来年度以降の事業見通し	再生可能エネルギーの積極的な導入・活用により、シーガーデンシティ構想による「安全と賑わいの創出」を高度化していくため、令和7年度調査業務において示された再生可能エネルギー導入の方向性を基に、発電電力を活用した地域活性化策について、地域への裨益効果、及び効率的なエネルギー地産地消の観点から具体的施策を検討するとともに、一部設置有望施設については設備整備に関する基本設計を実施する。
-------------	--